

第18回南九州市かわなべ青の俳句大会

南九州市川辺出身の俳人・福永耕一(1938~80年)をしのぶ第18回南九州市かわなべ青の俳句大会(南九州市・同市教育委員会、福永耕一顕彰の会、南日本新聞社主催)は、最高賞の福永耕一賞に和泊中3年、八木沙悠さんの作品が選ばれ、学校賞20校、県知事賞3点、青の流センターひまわり館である。特別賞の作品、学校賞の受賞校と審査総評を紹介する。

特別賞

【鹿児島県俳人協会賞】

八月や塩をきかせた握り飯

武岡台高1年 末吉 隼大

創立30年迎え初の受賞



武岡台高 (鹿児島市)

初めての学校賞。創立30周年の節目を迎え、快挙に沸く。18人が入選以上、そのうち13人が1年生だ。過去の入賞作や選評を紹介し、取り組んだ。「感性が豊かで、思いもよらない発想が出てくる」と国語科の中尾龍一教諭。

県俳人協会賞、末吉隼大さんは耕一賞も受けた実力者。句は祖父から聞いた戦争体験を元にした。「腹いっぱい食べられず、つらかったという。『塩』には、僕自身を引き締める気持ちも込めた」と話した。

高校の部 特選

- 【1年】山口心(出水商業) 有村鈴音、來垂弥香、田中千皓、西莉来翔(市来農芸) 中西ほのか(大口) 折田竜一、新村明日加、高尾和希、東龍寿(鹿児島工業) 原口拓巳(鹿屋工業) 末永琳子、中尾美穂(甲南) 久津輪卓也(川内商工) 阿久根繁、尾ノ上亜矢、酒匂李桜、下林山夏、藤原真那、松浦萌華(武岡台) 山田恵(種子島) 泰山葵(徳之島) 瀬戸口恵美、満尾竜太(隼人工業) 久木田瑠星(牧之原養護)
- 【2年】原口麗(伊集院) 本田桃香、宮下かなえ(出水商業) 小林良介、関こまち、松崎時、宮内永遠(市来農芸)
- 有村尚弥(指宿) 川畑由衣、前田翔清(沖永良部) 深田瑞希、牧浩大(鹿児島工業) 増田由美子(鹿児島純心女子) 鳥越あゆ(鹿児島豊) 上本晏弓(鹿屋女子) 井手悠哉(川辺) 岩井葵(喜界) 岩木香月(古屋) 谷口智海(甲南)
- 松元暖(武岡台) 中野蓮太郎(武岡台養護) 林崎のあ(種子島) 四元涼菜(吹上)
- 【3年】中園梨夏子(伊集院) 有村笙知、奥鳳也、坂口涼太、日高沙弥愛、日高燦史朗、船迫由佳子、宮脇麗也、吉村真志、若松経敬(市来農芸) 樺山仁史、平山太一(鹿児島工業) 中原有彩(鹿児島純心女子) 田邊尚人、反田有香子(加治木) 宮原和希(川辺) 入鹿英洋、図師翔太(甲南) 志摩佑美香(隼人工業)

学校賞 高校の部